

大学生にも聞いてみました

## 今の広報紙ってどう思う？

市役所の仕事に興味を持っている大学生2人がインターン実習に訪れました。

普段、あまり広報紙に馴染みがない2人。実際に紙面を作成してもらい、広報紙の印象やどうしたら同世代や多くの人に読んでもらえるかなど、意見を聞いてみました。



▲安中市でインターン実習を行った野崎さん(左)と堀口さん(右)

＜

検索

メニュー

インターンおつかれさま～  
大学生が持つ広報紙の第一印象ってどう？

これまで主には写真を見るという印象でした！でも今回じっくりと見て、求人情報や災害時の対策みたいに、ためになる情報がたくさん載っていて印象も変わりましたね。

「母が読むもの」って感じで。母から〇〇が「全国大会行くんだってよー」って教えてもらったり…。実際に読むと内容が難しい！私にとって身近じゃない情報ばかりであまり興味がわきませんでした。

もし、広報紙を作るとなったらどう作る？

表紙が大切かなと思います。7月号は安政遠足の表紙で目を引きました。YouTubeのサムネイルみたいな感じで、若者をターゲットにした表紙を作りたいです。  
掲載内容は、市内には外国籍の人もいますので、多言語を使った紙面とか、小さな字でもわかるようなページを作ると、あまり読まなかった人にもアプローチできるかなあ…。  
お得情報やクーポンもいいですね！読んでくれる人が増えそうだなと思いました。

私は、同年代や馴染みのある人が載っていたり、自分に関係があると読みたいと思います。成人式が特集された号は手に取った覚えがあります。例えば母校の「今」と「昔」を比較して歴史を掲載するのもおもしろいかも。  
税金とか保険とかの情報は、将来的には必要になるけど、知識のない人でも読みやすい構成にしたいです。

## 広報あんなかと市ホームページ リニューアルします

今回いただいたご意見を資料のひとつとして、令和5年度中に「広報紙」と「市ホームページ」のリニューアルを予定しています！  
詳細は、今年度中に広報紙でお知らせします。



問合せ▶ 困り情報戦略課広報コミュニケーション係 (☎内線1022)